

安全・安心な市民生活を応援
八街市消費生活センター
迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



親のカードで
オンラインゲームに高額課金!

★相談事例

小学生の息子が、家族共有のタブレットで、オンラインゲームの有料アイテムを数日間のうち次々に購入し、総額150万円以上も課金していった。タブレットには、父親のクレジットカード情報が登録されたままになっており、子どもも利用できるようになっていた。

＜相談員のアドバイス＞

スマートフォンやタブレットなどにクレジットカード情報を登録したまま子どもに使わせると、自由に課金できてしまいます。保護者は、カード情報を削除しておくなど、カード管理を適切に行い、カードを利用するごとにメールなどで通知されるよう設定し、日ごろから状況を確認しましょう。

また、ペアレンタルコントロール（保護者が管理・制限する機能）などを利用し、購入・支払いなどの制限をかけることも有効です。

「転売」で稼ぐ!?

簡単には儲かりません

★相談事例

友人からネットビジネスで

稼げる話があると誘われ、カフェに行った。そこで会った男性から「仕入れたものをネットオークションやフリマサイトに転売すれば儲かる。まずは、50万円払ってノウハウを学ぶ必要がある」と言われた。「お金がない」と言うと消費者金融に連れていかれ、指示されるままに借金をし、その場で男性に渡した。その後、数回その男性からノウハウを聞いたが、役立つ内容ではなかった。解約して全額返してほしいが、連絡が取れなくなった。

＜相談員のアドバイス＞

儲けるためのノウハウ、サポート、会員登録などで高額な費用が必要と言われたら要注意です。「簡単に儲かる」「すぐに元が取れる」などと説明されても安易に信用せず、必要なればきっぱり断りましょう。

「お金がない」と断ると、借金をするように勧められ、断り切れなくなる場合があります。「契約しない」「やらない」と明確に伝えましょう。

※「相談員のアドバイス」は、相談事例のほかに、類似した相談のアドバイスも掲載しています。

関商工観光課

443-1405

まちのわだい

移動スーパー「とくし丸」の出発式を行いました



移動スーパー「とくし丸」出発式の様子



移動スーパー「とくし丸」

高齢者見守りネットワーク事業の協定締結した株式会社セイミヤの榎戸店において、協定締結式と同日に、移動スーパー「とくし丸」の出発式が行われました。

「とくし丸」は、八街市では初の移動スーパーで、買い物に困っている高齢者世帯などの家庭を訪問し、セイミヤの商品を販売しながら、高齢者の見守りを行うとのこと。

高齢者見守りネットワーク事業の協定締結式を行いました

高齢者見守りネットワークの協力事業者として、株式会社セイミヤが新たに協力していただけることになり、6月17日(木)、市役所において株式会社セイミヤと佐倉警察署、八街市の3者による協定を締結しました。

高齢者見守りネットワークとは、郵便・宅配・電気・ガス・水道の事業者や新聞・牛乳販売店などが、日常業務の中で高齢者の見守りを行い、何らかの異変を感じたら、市に連絡し、状況確認を行うものです。

「雨戸が閉まったままで郵便物がたまっている」「最近姿を見かけない」など、何か気がかりなことがありましたら、地域包括支援センター(☎443-1207)または南部地域包括支援センター(☎308-3426)にご連絡ください。



左から石井佐倉警察署長、北村市長、株式会社セイミヤ代表取締役 加藤氏

市の花「ひまわり」が見頃を迎えます

「ますだの落花生」に隣接している畑で、1～1.5m程度の草丈になる「ひまわり」の種をまき、8月上旬頃には見頃を迎えるそうです。

「ひまわり畑」は、今年で3回目となり、咲き終わると、この畑で野菜を育てるために必要な緑肥(肥料)になるそうです。



「ますだの落花生」に隣接しているひまわり畑(去年の様子)

防災行政無線が聞こえにくいときにご利用ください

フリーダイヤルサービス

防災行政無線で放送した内容が聞けます。

☎0120-609-119

やちまたメール配信サービス

防災行政無線、気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などを電子メールで配信します。登録方法は、QRコードを読み取ってください。

